

山口県獣医師会会報

Monthly Report of the Yamaguchi
Veterinary Medical Association

第 757 号 令和 6 年 6 月

目次

○山口県獣医師会事務局の仮事務所への移転について	1
○公益社団法人山口県獣医師会 令和 6 年度定時総会の開催	1
○令和 6 年度第 1 回理事会開催報告（常務理事）	2
○支部総会開催報告（岩柳支部、徳山支部、防府支部、山口支部、宇部支部、長北支部、下関支部）	2
○家畜伝染病発生時の防疫措置に係る協力者の募集について	6
○動物愛護に係る絵画の募集について	7
○リレー随筆（県庁支部 亀山光博先生）	8
○事務局だより	8
○日本獣医麻酔外科学会中国四国地区講習会ポスター	9

お知らせ

山口県獣医師会事務局の仮事務所への移転について

「総務委員会及び第 4 回理事会開催報告」（令和 6 年 2 月本会会報第 753 号掲載）でお知らせしたとおり、今年度、現在の山口県獣医師会館を解体し、同じ場所に、新たな獣医師会館を建築することになっています。

本年 7 月から現会館の解体工事が開始されることから、本会事務局を下記の仮事務所に移転することになりましたのでお知らせします。お気軽にお越しください。

《仮事務所》

仮事務所使用開始：令和 6 年 6 月 17 日（月） 午前 9 時

所在地：山口県山口市小郡御幸町 7 - 5

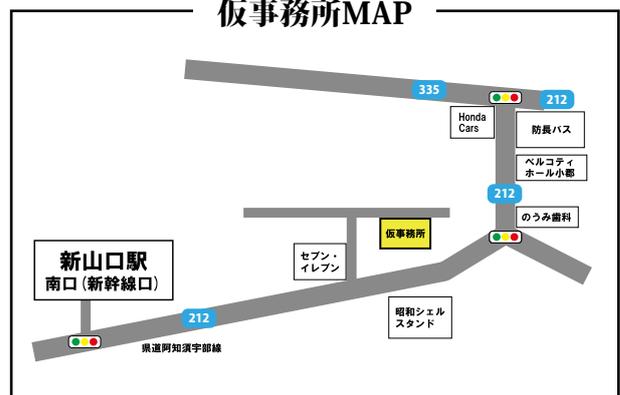
（旧 柳澤小児科医院）

電 話：083-972-1174（変更なし）

F A X：083-972-1554（変更なし）

E-mail：yama-vet@abeam.ocn.ne.jp（変更なし）

仮事務所MAP



予告

公益社団法人山口県獣医師会 令和 6 年度定時総会の開催

- 日 時 令和 6 年 6 月 9 日（日）午後 2 時から
- 場 所 防長苑 2 階 孔雀（山口市熊野町）
- その他 定時総会終了後に、令和 6 年度山口県獣医師連盟通常総会を開催します。
山口県獣医師連盟通常総会終了後に、交流会を開催します。

令和6年度第1回理事会開催報告

常務理事 酒 井 理

令和6年5月9日(木)13時30分から、県獣医師会館2階会議室において、令和6年度第1回理事会が開催されました。

理事13名、監事3名全員に出席いただき、田中尚秋会長からの会務運営への協力・支援に対する謝辞等の挨拶の後、7件の議案について審議していただきました。

各議案の説明内容は次のとおりで、いずれの議案も了承されました。

「第1号議案 令和5年度事業報告及び決算について」では、獣医学術・獣医療技術の振興・普及を基盤として、予定していた全ての事業を実施し、会員の皆様の協力により、円滑に会の運営ができた。

「第2号議案 令和6年度定時総会について」では、令和6年6月9日午後2時から、山口市防長苑で開催する総会において、次の5件の議案を提出する。

- ①令和5年度事業報告について
- ②令和5年度決算について
- ③令和6年度事業計画書について
- ④令和6年度収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みに関する書類について
- ⑤令和6年度会費の額及び徴収方法について

「第3号議案 新規加入会員について」では、県職員7名、農業共済組合2名、山口大学2名、動物病院2名、民間企業1名の計14名から入会申請があった。

「第4号議案 会員の休会について」では、県職員2名、動物病院1名の計3名から育児休業に伴う休会申請書の提出があった。

「第5号議案 支部長の交代について」では、県庁支部支部長が、県生活衛生課の河村章先生から、県畜産振興課の古谷知広先生に交代した。

「第6号議案 任期満了に伴う職域部会及び各委員会委員の交代について」では、各支部長等から、令和6年6月からの新たな委員の推薦があった。

(任期令和8年5月末まで)

「第7号議案 令和6年度会長表彰(県獣、中獣連、日獣)について」では、関係支部長から、山口県獣医師会会長表彰候補4名、中国地区獣医師会連合会会長表彰候補4名、日本獣医師会会長表彰候補1名の推薦があった。

出席者から他の協議事項等の提案はなく、白永伸行副会長が、熱心な討議への謝辞と総会準備に向けての協力を依頼し、会を閉じました。

支部総会開催報告

岩柳支部通常総会開催のご報告

岩柳支部 大黒屋 勉

(みさお動物病院)

2024年5月8日(水)に開催された令和6年度岩柳支部通常総会についてご報告させていただきます。

当日は会員47名中20名にご出席いただき、委任状24通を合わせて本会は成立致しました。

はじめに奥原達朗支部会長のご挨拶で開会となりました。来賓としてご出席頂きました山口県獣医師会副会長の白永伸行先生にご挨拶を賜りました。

続けて、議長に選任された宮本和之先生の進行のもと、各議案について採決が執り行われました。第1号議案として、2023年度事業報告および収支決算報告、第2号議案として2024年度事業計画および収支予算(案)、第3号議案として表彰候補者の推薦、第4号議案として新入会員の承認、第5号議案としてその他、以上すべての議案が賛成多数で採択されました。

本年度は、山口大学新卒の菅野瑞樹先生(柳井農

林水産事務所)が新規入会されました。また、異動で大山昌志先生(岩国健康福祉センター食肉検査課)、田代久宗先生、坂田芳則先生(柳井農林水産事務所)、弘中健人先生(岩国健康福祉センター食肉検査課)が加入されました。

総会後には、市内の「鹿鳴館」にて懇親会を催し、来賓の白永副会長を含め20名の先生方にご参加頂きました。懇親会も非常に盛会で、今後の支部運営や様々な話題について各先生と胸襟を開いてお話できる非常に有意義な時間であったと存じます。

本年度もつつがなく支部総会および懇親会を開催することができましたことを、ご参加頂きました皆様および関係各位に改めてお礼申し上げます。

今後とも岩柳支部獣医師会の活動にご参加、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。



徳山支部の総会の開催について

徳山支部 木原 一郎

(周南市徳山動物園)

令和6年5月11日、午後1時より、周南市シビック交流センターにおいて、36名の支部会員のうち15名の会員の出席と、田中尚秋県獣医学会長のご臨席をいただき、令和6年度山口県獣医師会徳山支部定時総会及び周南獣医師会通常総会が開催されました。

会員の先生方には、診療の合間の昼休みにご出席いただいた方も多かったのではないかと思います。

開会に際して、橋本介志支部長から挨拶をいただき、続いて、来賓として田中会長から、ご挨拶と最近の獣医師会を取り巻く諸事情について、ご紹介をいただきました。狂犬病の予防接種については集合注射より個人注射が増えてきたということで、今後この流れは続いていくだろうが、様々な事情から集合注射も必要であり、今後も獣医師会として取り組んでいきたいということでした。その他、今年度中に完成する予定の新獣医師会館や、昨年度、山口県と山口県獣医師会が災害時の動物の救護における協定を締結することができたことなどを、ご紹介いただきました。

その後、武居治義先生に議長をお願いして、徳山支部及び周南獣医師会の順で議事を進め、令和6年度の事業計画、予算案についてすべて承認されました。

その中で、狂犬病の指定獣医師の人数の確保が、

数年後、遅くとも10年以内にはかなり難しくなるのではないかという意見が出され、現在、周南獣医師会では、指定獣医師は70歳で引退としているところでありますが、今後、継続して検討し、より良い体制を作っていかなければならないということ、共通の課題として認識したところでした。

個人的には、県獣の入会金が廃止されたり、休会制度ができたりするなど、社会の変化に合わせて、制度が整えられてきて、そのあたりは、若い先生方にはありがたいことだろうと感じた所があります。

徳山支部でも若手の先生は、少数派ですので、あまり声は上がって来ないとは思いますが、このように配慮していただけることは素晴らしいと感じています。

令和6年は、1月1日の能登での震災から始まった感がありますが、支部の先生方も何らかの形で微力ながら協力していきたいという意見もありましたので、具体的な行動につながることを期待したところです。

すでにアフターコロナといわれ、1年が経過していますが、実際は元通りにはまだなっていないところが多々あり、今回も総会の後の懇親会はありませんでしたが、今後は支部会員の懇親を回る機会が増えていくのを期待したいと思っています。

防府支部の総会並びに懇親会のご報告

防府支部 豊川 剛

(とよかわ動物病院)

令和6年5月9日、防府市の喫茶店ニューロンドン・パリ3区において山口県獣医師会防府支部総会及び防府獣医師会総会が開催されました。

今年は7名が出席し、県獣医師会副会長の白永伸行先生をお招きしての開催となりました。支部長の中野正司先生による挨拶から始まり、令和5年度の事業報告ならびに収支決算報告、令和6年度の事業計画・収支予算案等について審議が行われました。また、今年は転出・転入に伴い支部役員の改正もありました。来賓としてご出席いただいた副会長の白永伸行先生にも、総会開催にあたりお祝いをいただきました。

コロナ禍での懇親会の開催が自粛されていたのが、防府支部では昨年より再開され、アットホームな雰囲気で行われる懇親会は、事務局として2年目を迎える私としてはとても助けられています。まだまだ分からないことや、気が回らなかつたりすることが多く、たくさんご迷惑をおかけしていることと思います。

また個人的なことではございますが、会議の進行等一般的な知識で足りない部分が多すぎると考えさせられましたので、今年はそれを補っていくための努力をしていきたいと思っています。

山口支部通常総会の開催について

山口支部 小川 賀雄
(農林総合技術センター畜産技術部)

山口支部では、旧美祢支部の先生方が新たに転入されるなど、会員数が総勢100名を超える支部となりました。こうした中、令和6年5月9日、山口市の防長苑において、令和6年度山口支部通常総会が藤原支部長をはじめ会員29名が出席し、田中尚秋県獣協会長を来賓にお招きして開催されました。

開会に先立ち、昨年11月に逝去された故福島和彦先生のご冥福をお祈りして、全員で黙祷をささげました。

総会では、支部長のご挨拶に続き、田中会長からご祝辞をいただいた後、昨年度の事業報告及び収支決算、並びに今年度の事業計画及び収支予算などの審議が行われ、いずれも異議なく承認されました。

引き続きの懇親会には、ベテランの先生方だけでなく、4月に入会された若い先生方も参加され、支部活動への意見交換やお互いの近況を報告するなど、

話題が尽きることなく、盛会のうちに終了しました。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行して1年が経過し、日常生活が徐々に取り戻されています。山口支部では、研修旅行を今年度計画するなど、活発な支部活動を通じて、会を盛り上げていくこととしています。



宇部支部として初めての総会・懇親会の開催

宇部支部支部長 網本 昭輝
(アミカペットクリニック)

去る5月10日、国際ホテル宇部で宇部支部（旧宇部厚狭支部）の総会と懇親会が、会員20名の参加のもとで開催された。

支部長挨拶で、昨年度末で美祢支部が解散になったことで、美祢支部から8名の会員が宇部支部に転入され会員が39名になったこと、宇部厚狭支部の名称も宇部支部に改名されたこと、宇部支部会員の居住もしくは勤務地が宇部市、山陽小野田市、美祢市となったことなどの経緯を説明した。

昨年からは美祢支部の狂犬病指定獣医師がおられなくなり、昨年は暫定的に宇部厚狭支部の指定獣医師が美祢支部に派遣され美祢地区の狂犬病集合注射が実施されたが、本年度からは宇部支部として、集合注射を行うこととなった。これまでよりも距離が遠い注射会場ができたことで困惑する部分もあったが、公益事業の一環でもあり、指定獣医師と市の担当職員全員が協力し今期の集合注射を無事に実施することができた。

県獣医師会から田中尚秋会長が来賓として出席さ

れ、獣医師会業務に対する協力へのお礼と山口県獣医師会、日本獣医師会の最近の状況を説明された。老朽化した獣医師会館の建て替え準備も順調に進んでおり、来年2月頃には新しい会館が出来上がる予定であるとのことであった。

総会後に開催された懇親会には19名が参加された。旧宇部厚狭支部会員と旧美祢支部会員で初めての顔合わせの人も多く、自分を知ってもらい、覚えてもらう工夫をした自己紹介を行ってもらい、このために多くの時間を費やしたが、和気あいあいとした雰囲気で行われ、時間をオーバーして話が尽きなかった。

美祢市からは4名が参加された。美祢市から宇部市へは少し時間がかかり不便な面もあるが、それでも参加していただけるよう、会員全員で協力し合い、いい活動ができるよう努めたい。

懇親会終了時には新たな宇部支部の今後に期待が持てる感じがした。

長北支部総会のご報告

長北支部 米 津 悟

(長門健康福祉センター)

令和6年5月10日、リゾートホテル美萩にて令和6年度公益社団法人山口県獣医師会長北支部並びに長北獣医師会の総会が開催されました。

総会には18名が出席し、県獣医師会から白永伸行副会長が来賓として出席されました。

大田悦三支部長によるご挨拶から始まり、令和5年度の事業報告、収支予算及び令和6年度の事業計画及び予算について審議が行われました。

総会後は懇親会が行われ、去年は長門での開催であったため、萩で開催されるのは実に4年ぶりとなりました。乾杯の音頭は大田先生にとっていただきました。新型コロナウイルス感染症も5類感染症と

なって約1年、世間的にもマスクを外して楽しむ普段の生活へと戻っており、この懇親会も楽しい会となりました。

私個人としましても、長門保健所に配属となって2年目であり、去年の総会親睦会で出会った方達と楽しくお話をすることが出来、非常に有意義なものとなりました。懇親会の後は、二次会も開催されディープな夜を余すことなく満喫できました。獣医師会をとおして様々なお話を聞くことが出来るため今後も積極的に参加したいと思います。

長北支部のみさんありがとうございました。



下関支部総会のご報告

下関支部 原 田 秀 明

(なつ動物病院)

令和6年4月27日、例年どおり、下関市勤労福祉会館にて下関支部の通常総会が執り行われました。

現会員18名の内、山中俊樹会長を始め9名と、県獣医師会の白永伸行副会長が来賓として参加されました。体調不良での欠席者もありましたが、会長挨拶、来賓祝辞、事業報告、決算報告とつつがなく総会は終了しました。

総会終了後には昼食があり、皆さまの近況報告を交えちょっとした懇親会となりました。

下関支部は退会される方、動物病院を閉院される方もいらっしゃり、寂しくなりますが、今後も支部を盛り上げていけるように一致団結したいと思います。



お弁当、美味しかったです。ありがとうございました。

家畜伝染病発生時の防疫措置に係る協力者の募集について

山口県農林水産部長から、県内において家畜伝染病が発生した際の防疫措置に係る協力者リストの作成依頼がありました。協力していただける会員は、6月25日(火)までに、本会事務局に連絡して下さるようお願いします。

令 6 畜 産 振 興 第 177 号
令和 6 年 (2024 年) 5 月 14 日

公益社団法人 山口県獣医師会長 様

山口県農林水産部長

家畜伝染病発生時の防疫措置に係る協力者のリスト作成について (依頼)

本県の畜産行政につきましては、平素から格別の御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、家畜伝染病の発生状況については、高病原性鳥インフルエンザでは、令和5年度シーズンに、県内の小羽数飼養者における発生も含めて全国で10県11事例が確認されております。

また、豚熱については、野生いのししでの感染確認が県内では13市町に拡大しており、農場での発生リスクは依然として高い状況にあります。

こうした中、発生農場の患畜等の殺処分を迅速に実施するためには、県の獣医師だけでなく、獣医師や動物の取扱いに慣れた民間団体の皆様の御協力が不可欠となります。

つきましては、有事における迅速な対応に資するため、今年度も「家畜伝染病発生時の防疫措置に係る協力者リスト」を作成したいので、下記により御協力くださいますようよろしくお願いいたします。

記

- 1 依頼内容 別添「協力者リスト」の作成
- 2 提出期限 令和6年6月28日(金)
- 3 提出先 山口県農林水産部畜産振興課
- 4 提出方法 別添リストを katiku-eisei@pref.yamaguchi.lg.jp 宛メール提出
- 5 その他
 - (1) 家畜伝染病発生時には、当該リストに基づき、防疫措置等への協力についてあらためて御依頼します。
 - (2) 収集した個人情報、漏えい、滅失、き損の防止等の措置を講じ、上記目的以外には一切使用しません。

動物愛護に係る絵画の募集について

公益社団法人 山口県動物保護管理協会会長から、動物愛護に係る絵画コンクールの実施について周知依頼がありましたので、お知らせします。

なお、絵画コンクール作品応募票は、本会ホームページに掲載しています。

令和6年度 動物愛護に係る絵画コンクール実施要領

1. 趣 旨

動物愛護週間（9月20日～26日）行事の一環として取り組み、動物愛護週間の趣旨浸透を図るとともに作品づくりや、作品の展示、入賞者の表彰機会等をとおして、人と動物とが共生する社会の創造に思いを新たに、動物の習性等を考慮した適正飼養の推進と命ある動物を愛護する気風の招来、生命尊重、友愛及び平和の情操の涵養に資する。

2. 主 催

（公社）山口県動物保護管理協会

3. 後 援

山口県・（公社）山口県獣医師会

4. 募集内容

動物愛護精神の気風を助長する内容(動物との共生)としたテーマでの絵画

5. 募集対象 (県内在住者)

絵画の部＝幼稚園児（保育園児）の部、小学生の部、中学生の部

募集規格等

(1) 規 格

絵画……………画用紙 四ツ切り

作品の提出

応募作品には必ず主催者が示した応募票（またはこれに準ずる内容のもの）を作品下部に貼付。{応募票には応募者の住所・氏名・郵便番号・電話番号・所属の学校名または幼稚園（保育園）名・学年・作品のテーマを明記する。}

(3) 提 出 先

〒754-0891 山口県山口市陶3207番地

公益社団法人 山口県動物保護管理協会(事務局)

TEL (083) 973-8333 FAX (083) 973-8333

6. 応募の締切日

令和6年**9月5日(木)** (期日厳守のこと)

7. 入賞点数

最優秀賞…………… 各部ごとに1点(表彰状及び副賞)

優 秀 賞…………… 各部ごとに3点(")

佳 作…………… 各部ごとに5点(")

※ 応募者全員に参加賞。

8. 入賞発表

令和6年9月中旬、作品取りまとめの学校または幼稚園等を通じて本人に通知する。

ただし、個人で応募されたものは、本会より直接本人に通知する。

9. 表彰状及び賞品の授与等

入賞者については、表彰状及び副賞等を送付する。なお、入賞者以外の者も学校などを通じて9月中旬以降に参加賞を交付する。

10. 入賞作品の展示

最優秀賞、優秀賞、佳作賞作品については、9月26日(木)から10月25日(金)の間、周南市徳山動物園中央広場売店に展示する。

11. 応募作品の取り扱い

応募作品は原則として返還しないこととする。但し引き取りたい場合は、事前に当管理協会に電話連絡して、令和6年11月5日(火)までの間に事務局に受け取りに来てください。

リレー随筆

中学校サッカー

中部家保時代の同僚だった横山先生からバトンを受け取りました。しばらくお会いできていませんが、横山先生お元気ですか？久しぶりのリレー随筆で前回何を書いたか忘れましたが、今回は中学校サッカーについて書いてみようと思います。

長男は幼稚園からサッカーをはじめ、現在は中学校のサッカー部に所属しています。平日は朝練（ほぼランニング）に午後練、土曜午前は練習で日曜は休み。テスト週間を除き、これが日々続きます。

部活動の年間スケジュールをみて驚いたのが試合の多さ！！市内の体育大会（勝てば県大会へ）に加え、各地域の大会や練習試合が土日に組み込まれます。また県内の部活チームにクラブチーム（ジュニアユース）を加えたリーグ戦も春先から秋にかけて開催されます。1部～3部リーグがあり、各リーグ総当たりで順位を決め、Jリーグのように毎年激しい入れ替えもあります。1部リーグの上位チームには中国地区リーグへの挑戦権が与えられます。息子のチームは現在2部リーグ、前期日程を好成績で終え、このあと後期日程を迎えます。1部昇格を目指して頑張っています。

中学生の通常の試合は30分ハーフ、リーグ戦は40分ハーフ。炎天下や雨・雪の中、子供たちは長い時間走り続けています。必死になって走り、相手と体

をぶつけ合う姿には本当に胸を打たれます。

もう一つ、上を目指す中学生にとって重要なのがナショナルトレーニングセンター（トレセン）制度です。各チームから選ばれた数名ずつが市のトレセンに集まり、練習や試合を行います。その中で推薦されると次は県トレセン→中国トレセン→ナショナル（全国）トレセンと、上のレベルに選抜されます。県内や全国の強者たちと練習・試合ができ、個人のレベルアップを図れるという制度です。またトレセンで優秀な成績を修めると、強豪高校やクラブチームへと道が開かれます。

息子もトレセンに選ばれるよう練習や試合で頑張ってきましたが、今年3月に腰痛を発症、疲労骨折と診断され、現在リハビリ生活中です。サッカーができないことに不満がたまっていますが、ゆっくり治して、また頑張りたいです。

次回はこの4月から職場仲間になった浅沼康之先生にバトンタッチします。



お知らせ

今後の主な行事(予定)

- 6月2日 ・自由民主党山口県支部連合会定期大会（山口市）
- 6月4日 ・獣医学生修学資金貸付対象者選考委員会（県庁）
- 6月9日 ・定時総会（防長苑）
- 6月15日 ・仮事務所移転
- 6月24日 ・山口県畜産振興協会定時総会（J Aビル）
- 6月26日 ・日本獣医師会通常総会（東京）
- 7月4日 ・第1回小動物部会委員会（山口市）
- 7月4日 ・山口県公衆衛生学会（県総合保健会館）
- 7月12日 ・産業動物部会・獣医公衆衛生部会合同委員会（山口市）

事務局だより

- 5月1日 ・事業監査（県獣会館）
- 5月7日 ・ニューレジリエンスフォーラム山口県呼びかけ人会（山口市）
- 5月8日 ・岩柳支部総会（岩国市）
- 5月9日 ・第1回理事会（県獣会館）
- 5月9日 ・防府支部総会（防府市）・山口支部総会（山口市）
- 5月10日 ・宇部支部総会（宇部市）・長北支部総会（萩市）
- 5月11日 ・徳山支部総会（周南市）
- 5月12日 ・高村正大「花と小鳥の会」（山口市）
- 5月21日 ・会報編集委員会（県獣会館）
- 9日・23日 ・事業推進会議

次回編集委員会 6月20日(木) 13:30～

山口県獣医師会会報 第757号 令和6年6月10日（毎月1回発行）

発行所 (公社)山口県獣医師会(〒754-0002 山口県山口市小郡下郷1080-3)

電話 (083) 972-1174 FAX (083) 972-1554

e-mail:yama-vet@abeam.ocn.ne.jp

http://www.yamaguchi-vet.or.jp

編集責任者 豊川 剛

発行責任者 田中 尚秋

印刷 コロニー印刷

令和6年度日本獣医麻酔外科学会中国四国地区講習会



どうすりゃ ええんじやろう この呼吸器 疾患!?

事前申込なし!
定員 **100名**

講師

飯塚智也先生
日本動物高度医療センター

講師

末松正弘先生
AMC末松どうぶつ病院

～上気道疾患に対するアプローチから
対処方法まで～

Section
1

検査診断編

上気道疾患症例が来院した際の診断までの糸口、検査方法を学ぶ
呼吸状態からの推察、検査方法、画像読影など

Section
2

麻酔管理編

上気道疾患の検査での麻酔導入で何を使用するのか?
術中・術後管理として注意すべきポイントを解説

Section
3

外科手術編

上気道疾患に対して動画を中心に処置方法を解説。
フロアからの意見も踏まえて不明点をなくす!!

Section
4

ディスカッション

明日から自院で取り組めるまで徹底討論!!



岡山国際交流センター 2F国際会議場

参加費: 本会会員 無料 後援獣医師会会員 3,000円
上記会員以外の方 5,000円

(当日会場受付にてお支払いをお願いします)

2024. sun.

7/21

10:00-17:00